2.C.3.- アルミニウム製造（鋳造時の F ガスの使用）（F-gases used in foundries）（SF_6）

１．排出・吸収源の概要

1.1 排出・吸収源の対象及び温室効果ガス排出メカニズム

特別なアルミニウム製品の鋳造時に限り、カバーガス[1]として SF_6 が使用され、排出される。日本アルミニウム協会に確認した結果、我が国におけるアルミニウム鋳造時の SF_6 は使用実績がないことが確認されたため、「NO：ガスの排出・吸収に結びつく活動が存在しない」として報告している。

1.2 排出・吸収トレンド及びその要因

記載事項なし。

２．排出・吸収量算定方法

記載事項なし。

３．算定方法の時系列変更・改善経緯

（1）初期割当量報告書における算定方法

日本アルミニウム協会に確認した結果、我が国におけるアルミニウム鋳造時の SF_6 は使用実績がないことが確認されたため、「NO」として報告していた。

（2）初期割当量報告以降の算定方法等の改善経緯

記載事項なし。

[1] 溶解工程で溶湯表面と空気を遮断するための保護ガスをカバーガスと呼ぶ。